

風"s・風のたよりオンライン版

2009/8/24 No.155

風のたより155号

平成21年度開発教育指導者研修（上級編）独立行政法人国際協力機構中部国際センターを受講しています。6月から1か月に2日間、8月22・23日で延べ6日間24時間の講習を受けました。

■ 開発教育って？ 国際理解教育って？ な～に？

平和・環境・人権・開発・多文化共生

自尊感情・自己理解・相互理解・共通理解・コミュニケーション

参加・参画・協力・協働・合意形成・対立解決・提言

これらのテーマを包括的に含む教育のこと

他にグローバル教育・ワールドスタディーズ・地球市民教育・持続可能な開発のための教育などがある。

■ この堅そうな手法が実に魅力的な手法である

何が特徴？

従来の講師の話をつただ聞くだけではなく、対等な立場で集まった学習者（参加者）が共通のテーマを考え、共同で何かを作り出す参加型学習（ワークショップ）の手法で、いくつかの活動（アクティビティ）を組み合わせることにより、意見を引きだします。それらを共有、振り返り、気付いていく。自分自身の参加の始まりと後では違うことに気がつきます。自らの思いを掘り下げ、仲間と発展させる喜びも感じます。このような説明はつまらないでしょう．．．、きっと。

説明より実践！ 実践！ です。

「聞くことは忘れる、見たことは覚えている、体験したことは応用が効く」という中国の諺があるそうですが、体験から経験につながっていきます。

何がいい？

■ 学校現場で是非！この参加型を使って子どもらに伝えたい！伝えてほしい！

電子メール：huzu@huzu.jp

ウェブページ：<http://www.huzu.jp/>

風の交差点 風"s